

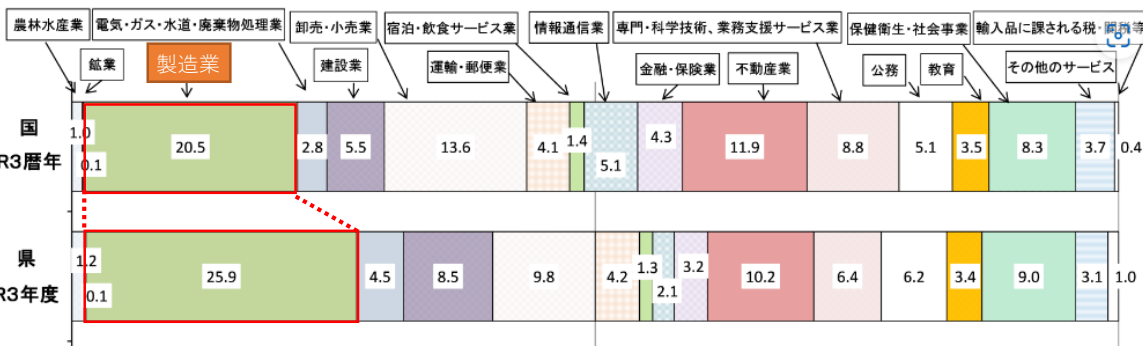
福島県商工労働部の施策展開

○本県の企業のほとんどを中小企業が占めており、**中小企業が**、私たちが普段の生活で購入する食料品、電化製品等の製品、旅行やサービスの提供を行い、**地域経済を支える**とともに、こうした事業活動を通して**本県の雇用を支えています**。

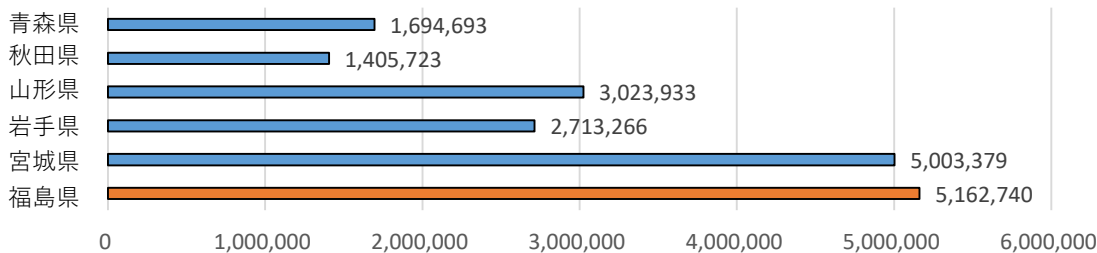
○また、**県内の生産額全体の約4分の1を製造業が占め**、**製造業の出荷額は東北第1位**となっており、**製造業は本県の重要な基幹産業**となっています。

○こうした**本県産業を支える中小企業の振興**のため、商工労働部では、**5つの柱**に基づき、**商工業・労働・観光交流に関する各種施策**に取り組んでいます。

総生産額における国・県経済活動別構成比



東北6県の製造品出荷額等 (R3) 【単位：百万円】



重点施策

柱Ⅰ

東日本大震災大震災及び原子
災害からの復興、創生、自然
災害等への対応

柱Ⅱ

地域に根差した産業の振興

柱Ⅲ

成長産業・技術革新の振興

柱Ⅳ

人材の育成・確保

柱Ⅴ

多様な交流の促進・県産品の
魅力発信

福島県商工労働部 施策概要

○令和5年度は、東日本大震災等による被災事業者の事業再開支援や、地域経済を支える既存産業の成長・発展と次の時代をけん引する再エネ、医療、ロボット等の関連産業の育成・集積、産業人材の確保、域内観光モデルの創出、県産酒の販売や地産地消の促進等に取り組み、復興・創生を推進するため各種施策を実施しました。

○令和6年度は、引き続き県内企業の人材確保や中小企業のDX化、カーボンニュートラルの推進に取り組みます。

商工業

令和5年度の主な取組（実績）

【商工業振興基本計画に掲げる主な指標】

双葉郡の商工会会員事業所の事業再開状況
目標値(R5):81.8% **最新値(R5):87.9%** 目標値(R12):100.0%

中小企業支援機関の相談件数
目標値(R5):目標値なし **最新値(R5):154,192件** 目標値(R12):目標値なし

○12市町村における創業及び事業展開への支援

創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金の
交付決定件数：<16/目標値を設定しない>

○再生可能エネルギー産業の育成・集積

事業化伴走支援企業数 【R3年度からの累計】：<62/90件>

○医療機器関連産業の育成・集積

ふくしま医療機器開発支援センターの評価試験等実績
：<279/268件>

○ロボット関連産業の育成・集積

メイドインふくしまロボット件数：<62/49件>

○中小事業者の経営継続支援

オールふくしまサポート委員会による経営支援対応件数
：<50/50件>

○製造業のDX人材育成

テクノアカデミーにおけるDX関連講義時間数
：<1,071/1,000時間>

<実績値/目標値>



事業再開した事業者



県内企業が開発に関わった次世代医療機器



福島ロボットテストフィールド

令和6年度の主な取組

【予算額単位：億円】

○原子力災害被災地域創業等支援事業【4.5】

原子力災害により甚大な被害を受けた12市町村内における創業や事業展開に対して、その事業に要する経費の一部を補助する。

○再エネ関連産業産学官連携・販路拡大促進事業【2.8】

支援機関を核として、ネットワークの構築から、新規参入、人材育成、研究開発、事業化、販路拡大、海外展開まで、一体的・総合的に支援する。

○ふくしまがたなぐ医療関連産業集積推進事業【1.8】

ふくしま医療機器開発支援センターを活用することで、次世代の医療機器開発にも対応した案件の集積を図るとともに、県内ものづくり企業と開発案件との接点をつくり、新たなしごとを創出する。

○チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業【4.8】

県内企業や大学等によるロボットや要素技術の研究開発に対する支援、ハイテクプラザにおける研究開発・技術支援、県産ロボットの導入助成、ロボットフェスタの開催、産学官連携による協議会の運営など、ロボット関連産業の育成・集積を図る。

○ものづくり産業におけるDX人材育成事業【0.5】

テクノアカデミーにおける若年層のDX人材の育成から、県内中小企業（製造業）を対象としたDX人材の育成支援まで一体的に取り組むことでDXの推進を図る。

○ふくしま中小企業者DX伴走支援事業【0.6】

県内事業者を対象にDXに対する理解促進を図るとともに、デジタルに知見を有する専門家と企業をマッチングして伴走支援を行うことで、企業のDXを推進し、経営課題の解決、生産性の向上を図る。

福島県商工労働部 施策概要

労働

令和5年度の主な取組（実績）

【商工業振興基本計画に掲げる主な指標】

安定的な雇用者数（雇用保険の被保険者数）

目標値(R5):581,000人 **最新値(R5):562,547人** 目標値(R12):581,000人

○学生等への県内就職支援

<実績値/目標値>

センター相談件数：<32,323/32,000件>

○女性の働きやすい職場環境づくり

次世代育成支援企業認証（累計）：<1,081/1,042件>

○産業人材の育成

テクノアカデミーにおける次世代航空関連産業に関する

講義時間数：<926/800時間>



ふるさと福島就職情報センター
東京窓口

令和6年度の主な取組

【予算額単位：億円】

○ふくしまで働こう！就職応援事業【2.5】

学生等への就職相談から就職後の職場定着までをワンストップで支援するとともに、Webサイトにより県内の企業・求人情報を幅広く発信することで、県内産業の人材確保・定着を図る。

○女性活躍・働き方改革促進事業【0.7】

各種セミナーやコンサルティングを実施するとともに、ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む企業の認証や助成金・奨励金制度により企業の働きやすい職場環境づくりの取組を支援する

○『感動！ふくしま』プロジェクト【4.3】

SNS等様々な広報媒体を活用して企業の魅力を発信するとともに、職業体験や企業見学などを通じて小学生から大学生、保護者等への県内企業の認知度向上を図り、人材確保につなげる。

観光交流

令和5年度の主な取組（実績）

【商工業振興基本計画に掲げる主な指標】

観光客入込数

目標値(R5):47,000千人 最新値(R5):53,923千人（推計値）

目標値(R12)：60,000千人

県産品輸出額

目標値(R5):1,304百万円 最新値(R4):1,380百万円 目標値(R12)：2,000百万円

○地域の観光コンテンツの魅力向上

<実績値/目標値>

延べ支援数：<14/12件>

○インバウンドの誘客促進

市場別SNS等での情報発信回数：<1,141/1,210回>

○福島空港の利用促進

福島空港利用者数：<22.9万人/22.5万人>

○県産品の販路拡大、ブランド力向上

各国におけるプロモーション品目数の合計：<9/14回>



台湾インフルエンサー招請



飯坂温泉街歩きモニターツアー

令和6年度の主な取組

【予算額単位：億円】

○観光地域づくり総合支援事業【1.1】

地域の観光コンテンツの磨き上げに係る一連のサポートを行うほか、地域と協働したニューツーリズムのモデル造成や企業と連携した誘客促進を実施する。

○福島インバウンド復興対策事業【3.2】

誘客のフェーズを意識した戦略的なインバウンド誘致を展開する。

○国際定期路線等開設・再開事業【8.9】

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う国際定期路線の運休が続く中、国際定期路線の開設・再開を目指し、国際チャーター便の運航促進を図る。

○県産品振興戦略実践プロジェクト【0.7】

ふくしま応援シェフや観光物産交流協会等と連携した県産品の情報発信を行うとともに、県産品の海外販路拡大による風評払拭や販路の開拓、県産品のブランド力向上を図る。